

第2回 JBCF 岬町クリテリウム

JBCFロードシリーズ Jエリートツアー第3戦/Jフェミニンツアー第3戦

【大会実施要項】

主 旨 一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、

成果を試し、日頃の修練の明日への成長の基礎とするため本大会を行う

催 JBCF(一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟) 主

後 揺 岬町

JBCF(一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟) 管

主 岬町/大阪府自転車競技連盟

ッアー協賛(予定) 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社 パナソニックサイクルテック株式会社

一般社団法人自転車協会

株式会社 フィリップス エレクトロニクス ジャパン 協力 (予定)

1.開催日 2017年3月19日(日)

2.開催地 大阪府 岬町 多奈川地区多目的公園内特設コース (1周3.2km)

3.スケジュール

3月19日(日)									
				対象者					
内容	開始	終了	場所	選手	チーム 代表者	コミッセール			
役員集合	6:30		スタート付近			•			
コース試走	7:30	8:30		•					
選手受付/ライセンスコントロール	7:00	スタート30分前まで	スタート地点付近受付テント※1	•	•				
監督会議	7:30	8:00	<i>II</i>		•	•			
役員打合せ	8:00	8:30	スタート付近			•			
出走サイン	7:30	% 2	スタート付近	•					
E2決勝1組	9:00	9:45		E2					
E2決勝2組	9:55	10:40		E2					
F決勝	10:50	11:40		F					
E1決勝1組	11:50	12:45		E1					
E1決勝2組	12:55	13:50		E1					
E3決勝1組	14:00	14:35		E3					
E3決勝2組	14:45	15:20		E3					
E3決勝3組	15:30	16:05		E3					
表彰式	競技終了次	第随時							

- (1) コース試走は、安全に十分に配慮し、各チーム代表者の責任において行ってください。

- (1) コース両ルには、女主に下方に配慮し、合ナーム代表者の真性においく行うくください。 (2) 選手受付は出来るだけチーム代表者が取りまとめて行ってください。 (3) エントリー数によってはタイムスケジュールに変更のある場合があります。 ※1事前にホームページのレーサーリストで選手のゼッケンNoを調べて来て頂けると受付が円滑に進められます。
- ※2出走サインはスタートの1時間前より10分前までに行うこと。

4.競技内容

クラスタ	競技内容	距離		所要時間	レースレイティング
E1	10 周	32.0km	50名	55:00	В
E2	8 周	25.6km	50名	44:00	С
E3	6 周	19.2km	50名	33:00	D
F	8 周	25.6km	50名	48:00	F

※ E2,E3の自動昇格については、JBCF_GUIDE_2017-1 <登録編>13/20頁を参照の事。

http://www.jbcf.or.jp/images/2016/12/JBCF_GUIDE_2017-1.pdf

5.表 彰

- (1) E1,E2,E3 1位~6位賞状、賞品(JBCF規定)
- 1位~3位賞状、賞品(JBCF規定) ※ 出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。
- ※ 入賞対象者は大会終了時までに受付にて賞品を受け取ること。受け取り忘れの選手への対応は一切しない。

6.大会競技規則

日本自転車競技連盟の最新の競技規則集、最新のJBCF GUIDE <競技編>、大会特別規則により運営する 参加資格、競技方法、競技規則詳細、大会表彰については、最新の『JCF競技規則集』

及び最新の『JBCF GUIDE <競技編>』に基づく。必ず、目を通して大会に備えること。 『JCF競技規則集』(JCFサイト内) ※最新版を使用する。http://jcf.or.jp/?page_id=218

『JBCF GUIDE <競技編>』(JBCFサイト内)

(最新版を確認の事) http://www.jbcf.or.jp/membership/guide.html

(1) マスドスタート方式のクリテリウムレースとする。

最終周回の着順によって最終順位を決定する

- (2) ボディゼッケンを緊急の際に使用するので最新の『JBCF GUIDE <競技編>』を参照のこと。
- (3) ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着すること。
- (4) ライセンスコントロールについて

<継続>

2016年度から継続してJCFライセンスを取得している選手は、2016年度のライセンスを持参する事。 ただし2017年度のライセンスでも可とする。

- ※ ライセンス不携帯の選手はペナルティを支払う事で参加を認める(最新の『JBCF GUIDE <競技編>』参照の事)
- (5) 監督会議には必ず出席する事。その際には、出席サインシートに必ずサインをすること。 なお、連絡事項等は監督会議にて発表する。なお、出席者は各チーム2名までとする。
- (6) 大会当日のコミュニケは受付横に掲示する。
- (7) スケジュール及び競技内容は変更する場合がある。 (参加人数による組み分け、予選の有無など)
- (8) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、 大会を中止または内容を変更することがある、この場合参加料は返金しない。
- (9) ナンバープレートと計測タグは大会ごとに返却のこと。持ち帰ってしまった場合は早急に事務局(race@jbcf.or.jp)までメールすること。
- (10) ジュニア、ユースの選手のギア規制は、JCF の最新版競技規則に準ずる。 レース前とレース後(入賞者)のギヤ比チェックを行う。
- (11) 重量を重くする目的の付加物は認めない。
- 7.大会特別規則
- (1) 原則として周回遅れは失格とする。失格の宣告は原則として関門地点において行うが、その他の場所においても適宜、審判員の 指示に従うこと。
- (2) コントロールラインで先頭通過選手から 3 分を越えた選手は、制限時間切れとする。 (競技の中止)
- (3) ニュートラリゼーションについて
 - ・各クラスタのレースにおいて 1 周回のニュートラリゼーションを認める。 但し、地上もしくは移動審判員により認定を受けない場合はニュートラリゼーションを認めない。 復帰する際には審判員の指示に従うこと。
 - ・適用条件は「落車」「パンク」「自転車の重要部品の破損」のみに限られる。

その他の理由(変速不良、体調の悪化等)ではニュートラリゼーションは認められない。

- ・残り2周回以降はニュートラリゼーションを認めない。
- (4)機材交換はあらゆる場合によって認めるが、コース途中に設けられた機材ピットでのみ認める。
- (5)機材ビットでサポートを行うチームスタッフは、有効な以下のライセンス(日本体育協会自転車競技各級コーチ・各級指導員、JCFチームアテンダント)保持者であること。もしくはJBCFチームアテンダント講習修了証保持者とする。(6)飲食料の補給は全クラスタで実施しない。
- (7) 競技者は食料、食料袋、ボトル、衣類、ゴミなどの投棄をしてはならない。 (8) 本大会ではニュートラルサービス(共通機材の提供)は実施しない。
- 8.ツアーポイント 規定のクリテリウムポイントを付与する。
- 6,480円/名 男子 9.参加料(税込) 3,240円/名 女子

ユース、ジュニア 3,240円/名

10.申込方法 (現在エントリーシステムは準備中ですのでしばらくお待ちください。) JBCF公式ホームページから申込み(エントリー)を行ってください。

レース参加料はチーム単位で、事前にお届け出済みの郵貯口座から、下記引落日に引落しいたします。 なお、期日に引落しができなかった場合は、当該大会および以降の大会に出走いただけない場合もございます。

必ず引落日前に口座残高のご確認をお願いいたします。

- 11.申込み締切日 3月5日(日) &参加料引落日 3月31日(金)
 - ※レース参加料の返金はいたしません。

JBCF事務局 本部 12.エントリーに

関する問い合せ先 <u>info@jbcf.or.jp</u>

※問い合わせは、全てEメールとします。 (平日 9:00~17:00)

13.レースに関する JBCF事務局 事業部

問い合せ先 race@jbcf.or.jp

電話:04-7189-0100 FAX:04-7189-0022

※電話による問い合せは月曜日~金曜日の9:00~17:00までとします。

(レース開催日明けの月曜日は定休日となります)

宿泊の手続きは各自でおこなって下さい。 14.宿泊

15.来場の皆様へ コース内での観戦は十分に注意して下さい。 危険な場合には役員から退去の指示があ

るので従って下さい。

16.救急搬送先病院 1. 泉佐野・熊取・田尻休日診療所 072-464-6040

2. 和歌山夜間休日応急診療センター 073-425-8181